

# 令和3年度 静岡市中小企業アクセラレーションDX支援事業 (中小企業における事業活動の加速化に向けた成長支援事業) —支援イメージ—

主催者 : 静岡市  
事業受託者: 株式会社レッドジャーニー  
<https://redjourney.jp/>

ワークショップの開催

状況の共有および助言

最終報告会の開催

メンタリング定例会①

メンタリング定例会②

メンタリング定例会③

メンタリング定例会④

メンタリング定例会⑤

初期立ち上げ

北極星を描き、仮説キャンバスで最初の仮説立案まで行う

仮説検証

立案した仮説を元に顧客インタビューや社内ヒアリングを実施する

プロトタイプ検証

プロトタイプ制作から再度顧客インタビュー、ヒアリングを実施して構想をまとめる

事業案の発表

各チームでまとめた事業構想を関係者に発表し、今後についての意思決定を行う

コンセプト

「静岡市の経済を牽引し、雇用を生み出す企業」を輩出する”ために持続可能性があり、かつ価値創出可能な事業・業務変革への支援を本プログラムを通じて行う。

本プログラムでは、あくまで参加各社が当事者となって進めていけることを狙ったプログラム、支援体制を取る。そのために、

・「一休さんの屏風のトラ」のようなDXに陥らないよう、自社の「目指したい姿」を捉えた上で、何を変革の価値として置くのかの仮説を立てて、取り組みを進める。

・実際には最初に立てた仮説通りに成果があがることは少ないため、仮説検証を活動の中心とにおいて、その活動結果からの学びを得て、事業・業務変革の具体性を高めていくアジャイル的アプローチを取る。このための伴走支援を行う。

進め方

・基本的に個社ごとに仮説を立て、個社ごとのプランを立てて進める  
・個社ごとの状況を月1の定例会で確認し、助言を行う  
・定例会以外で各個社ごとの個別メンタリングを必要に応じて行う

・オンラインツールの利用に不慣れなケースが想定されるため、ワーク時は講師のほかにアシスタントを置き、適宜フォローを個別に行う  
・専門用語をそのまま用いることを避け、参加にあたっての条件・前提を置かないようにする(ただし、基本的なパソコン及びブラウザ操作は求める)

・プログラム期間終了後も、ベストエフォートにて参加社からの相談に応える(2022年6月頃まで)  
・研修期間終了後の支援として、レッドジャーニーが運営に参画している任意団体「しずおかDXコンソーシアム」(<https://shizuoka-dx.org/>)がその受け皿となるようフォローを行う。